

◆ 今週のコメント

- ・ アメーバ赤痢の報告が1例(30歳代男性)あり、本年の累積報告数は11例となりました。
- ・ 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例(10歳未満男性)(第27週追加分)あり、本年の累積報告数は41例となっています。
- ・ 梅毒の報告が2例(40歳代及び50歳代女性)(共に第27週追加分)あり、推定感染経路はともに性的接触です。本年の累積報告数は33例で昨年同時期(18例)の約1.8倍と、非常に早いペースで増加しています。
- ・ 手足口病の定点当たり報告数が6.67(280例)となり、第27週に続き依然警報開始基準値である「5」を超えています。なお、7月12日には手足口病流行発生警報が発令されました。

◆ 今週のトピックス:<梅毒>

- ・ 近年、梅毒の報告数は急激に増加し、全国の第28週までの累積報告数は2,880例で昨年の同時期(2,202例)の約1.3倍です。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 二類:結核 6例(肺結核 3例,その他結核 1例,潜在性結核感染者 2例)うち喀痰塗抹陽性 3例
【1月以降の累積報告数 194例(肺結核 98例,その他結核 29例,潜在性結核感染者 67例)うち喀痰塗抹陽性 52例】
- ・ 五類:アメーバ赤痢 1例(腸管アメーバ症 1例)【1月以降の累積報告数 11例】
 - ・ 五類:侵襲性肺炎球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 41例】
 - ・ 五類:梅毒 2例【1月以降の累積報告数 33例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69,小児科定点42,眼科定点10,基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.01	1
小児科 (降順5位まで)	① 手足口病	6.67	280
	② 感染性胃腸炎	5.83	245
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.83	77
	④ ヘルパンギーナ	1.19	50
	⑤ 咽頭結膜熱	0.50	21
眼科	流行性角結膜炎	0.60	6

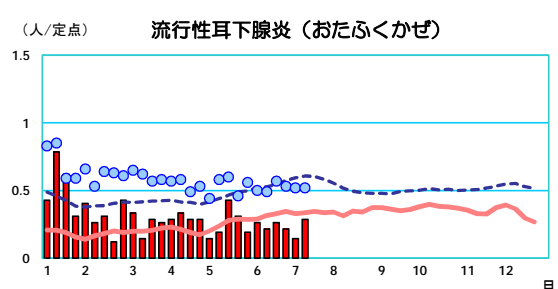
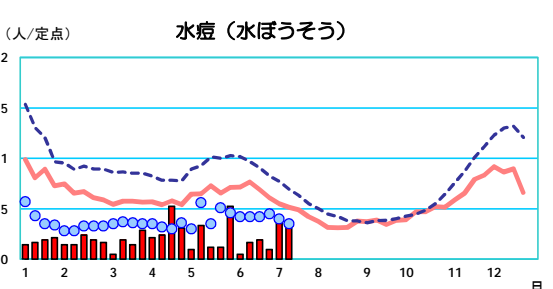
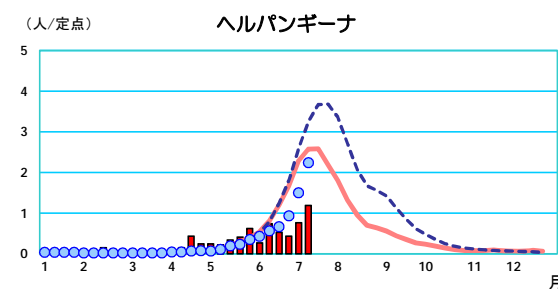
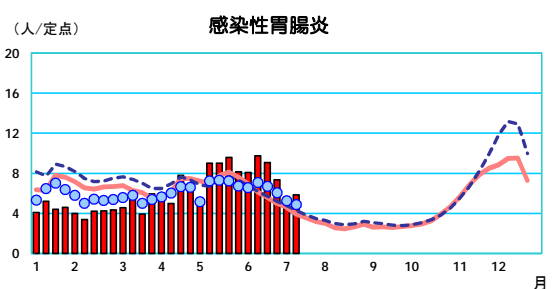
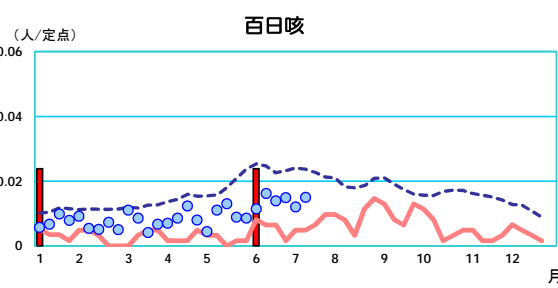
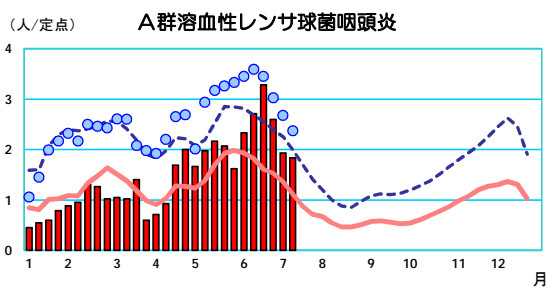
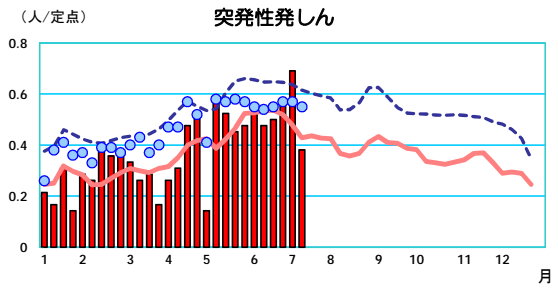
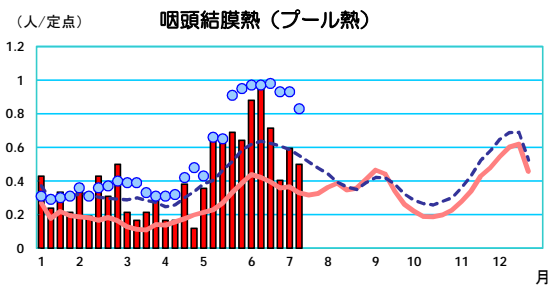
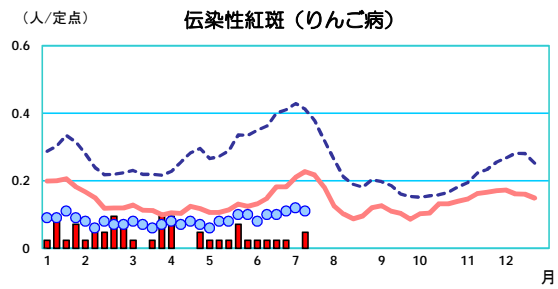
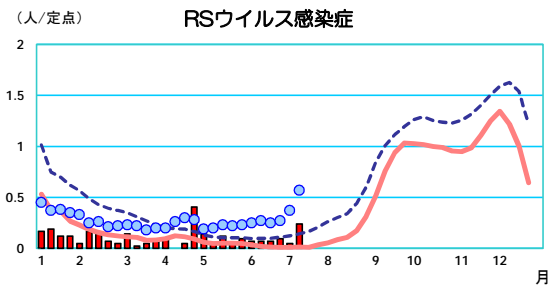
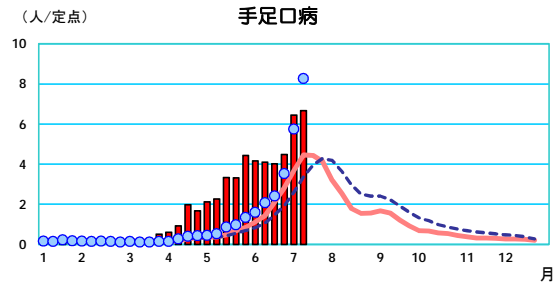
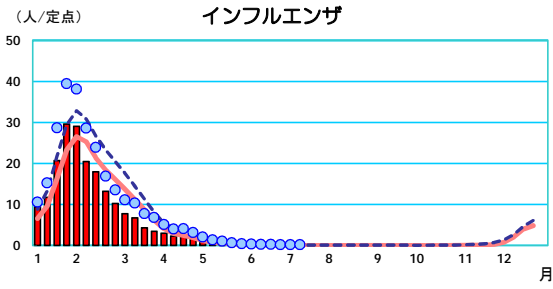
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:<梅毒>

付表(疾病,行政区別報告数 / 年齢階級,疾病別報告数 / 週,疾病別報告数)

(注)京都市のデータは、平成29年7月19日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成29年）



第28週(7月10日～7月16日)トピックス: <梅毒>

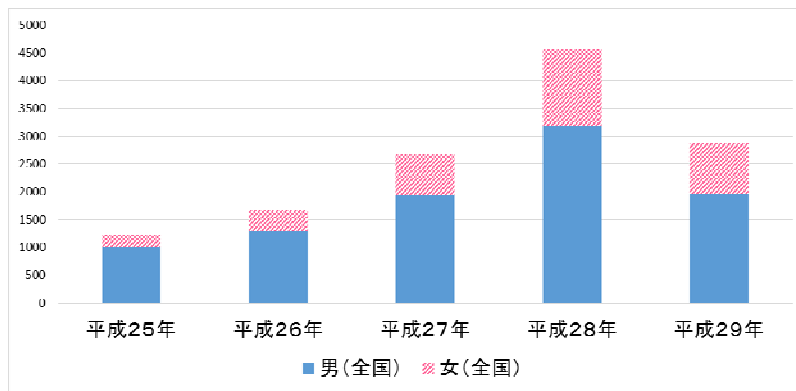
近年、梅毒の報告数は急激に増加し、全国の第28週までの累積報告数は2,880例で昨年の同時期(2,202例)の約1.3倍です。性別で見ると男性1,965例、女性915例と男性が約7割を占めています(図1)。性別年齢別をみると、男性は20歳代(24.1%)、30歳代(28.1%)及び40歳代(27.5%)の比較的幅広い年齢層で、ほぼ同じ割合が報告されています(図2)。一方、女性は20歳代が53.6%と半数を超え、さらに30歳代(20.9%)と合わせると7割以上を占めています。

京都市における本疾患の累積報告数は33例で、性別で見ると男性は22例(66.7%)、女性が11例(33.3%)と全国と同様に男性が多い傾向にあります。性別年齢別では、女性では全国と同様に、20歳代及び30歳代で7割を超えています。一方、男性では20歳代及び30歳代で約6割を占めており、京都市では男女共に20～30歳代の若年層からの報告数が多くなっています(図3)。

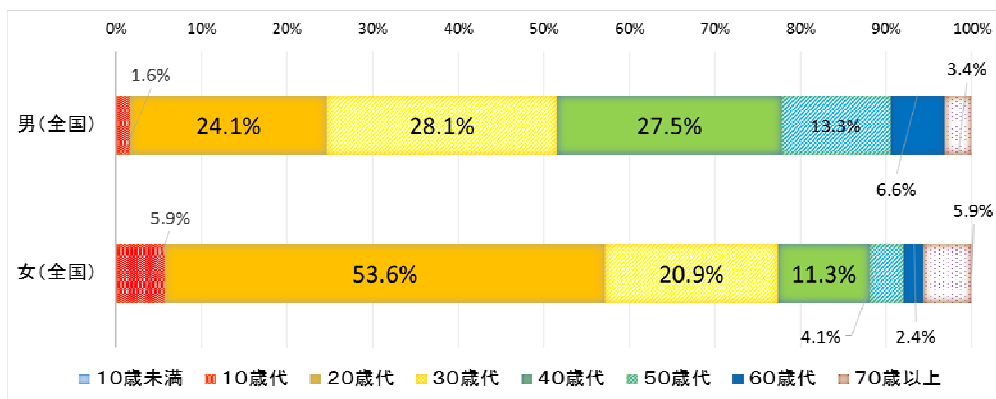
本疾患は梅毒トレポネーマという細菌を原因菌とする感染症で、主な感染経路は性的接触です。初期症状では陰部、口唇、口腔内にしこりができますが、見逃してしまうことも多く、感染を自覚しないまま相手に感染させてしまう可能性があります。皮膚や粘膜に異常があった場合には、早めに医療機関を受診しましょう。予防方法は、性行為時におけるコンドームの使用です。このほか、梅毒に関する正しい知識を身につけることが重要といわれています。京都市衛生環境研究所では、機関誌「京都市衛生環境研究所にゅーす」において、梅毒を含む性感染症について病気の症状や予防方法を分かりやすく御紹介していますので、ぜひ御覧ください。

【京都市情報館】京都市衛生環境研究所にゅーす(平成29年度第1号)「性感染症」って何？
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000175313.html>

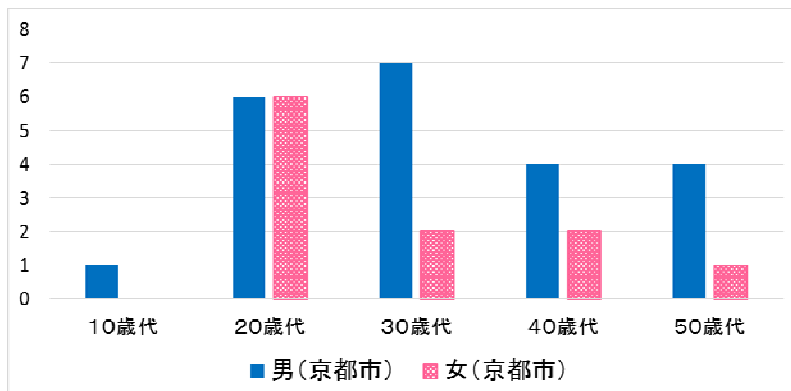
(図1) 過去5年間における全国の梅毒報告数(平成25年～平成29年第28週まで)



(図2) 全国の性別年齢階級別内訳



(図3) 京都市の性別年齢階級別報告数



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第28週

疾病,行政区別報告数

平成29年7月10日～平成29年7月16日

データ入手日:平成29年7月19日

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計	-	2	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	2	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	2	2	6	-	9	-	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	1	-	9	30	1	26	-	2	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	-	3	11	1	25	-	2	-	9	-	-	2	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	1	1	22	2	10	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	3	4	10	6	22	1	-	-	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	1	-	8	2	11	-	13	-	1	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	7	4	33	39	2	67	-	3	-	8	4	-	4	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	2	12	73	3	82	-	5	-	9	2	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	1	9	39	-	21	1	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	1	10	21	77	245	15	280	2	16	-	50	12	-	6	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計	-	0.50	-	0.50	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	0.50	-	0.50	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	0.67	0.67	2.00	-	3.00	-	0.33	-	0.67	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	0.25	-	2.25	7.50	0.25	6.50	-	0.50	-	0.50	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	-	1.00	3.67	0.33	8.33	-	0.67	-	3.00	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	0.50	0.50	11.00	1.00	5.00	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	0.75	1.00	2.50	1.50	5.50	0.25	-	-	2.00	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	-	-	2.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	0.20	-	2.67	0.67	3.67	-	4.33	-	0.33	-	1.67	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	1.40	0.80	6.60	7.80	0.40	13.40	-	0.60	-	1.60	0.80	-	4.00	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	0.29	1.71	10.43	0.43	11.71	-	0.71	-	1.29	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	0.20	1.80	7.80	-	4.20	0.20	0.40	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	0.01	0.24	0.50	1.83	5.83	0.36	6.67	0.05	0.38	-	1.19	0.29	-	0.60	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第28週

年齢階級, 疾病別報告数

平成29年7月10日～平成29年7月16日

データ入手日:平成29年7月19日

京都市	年齢1 年齢2	総数 総数	～5ヶ月 ～5ヶ月	～11ヶ月 ～11ヶ月	1歳 1歳	2歳 2歳	3歳 3歳	4歳 4歳	5歳 5歳	6歳 6歳	7歳 7歳	8歳 8歳	9歳 9歳	10歳- 10歳-	15歳- 15歳-	20歳- 20歳-	30歳- 30歳-	40歳- 40歳-	50歳- 50歳-	60歳- 60歳-	70歳- 70歳以上	80歳以上
男女合計	年齢3 年齢4	総数 総数	～5ヶ月 ～5ヶ月	～11ヶ月 ～11ヶ月	1歳 1歳	2歳 2歳	3歳 3歳	4歳 4歳	5歳 5歳	6歳 6歳	7歳 7歳	8歳 8歳	9歳 9歳	10歳- 10歳-	15歳- 15歳-	20歳以上 20歳以上	30歳- 30歳-	40歳- 40歳-	50歳- 50歳-	60歳- 60歳-	70歳以上 70歳以上	80歳以上
インフルエンザ(※1)	年齢1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢3	10	-	3	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		21	1	3	12	1	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		77	-	1	-	4	7	11	12	7	9	5	3	12	1	5	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		245	1	26	44	24	26	18	11	9	14	3	13	21	4	31	-	-	-	-	-	-
水痘		15	-	1	-	-	5	2	1	1	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		280	3	49	107	65	14	15	8	3	3	3	3	5	-	2	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		2	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		16	-	7	6	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		50	-	5	19	11	3	6	2	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		12	-	-	-	-	-	2	-	1	-	3	3	1	-	2	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎			6	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1 年齢2	総数 総数	～5ヶ月 ～5ヶ月	～11ヶ月 ～11ヶ月	1歳 1歳	2歳 2歳	3歳 3歳	4歳 4歳	5歳 5歳	6歳 6歳	7歳 7歳	8歳 8歳	9歳 9歳	10歳- 10歳-	15歳- 15歳-	20歳- 20歳-	30歳- 30歳-	40歳- 40歳-	50歳- 50歳-	60歳- 60歳-	70歳- 70歳以上	80歳以上
男女合計	年齢3 年齢4	総数 総数	～5ヶ月 ～5ヶ月	～11ヶ月 ～11ヶ月	1歳 1歳	2歳 2歳	3歳 3歳	4歳 4歳	5歳 5歳	6歳 6歳	7歳 7歳	8歳 8歳	9歳 9歳	10歳- 10歳-	15歳- 15歳-	20歳以上 20歳以上	30歳- 30歳-	40歳- 40歳-	50歳- 50歳-	60歳- 60歳-	70歳以上 70歳以上	80歳以上
インフルエンザ(※1)	年齢1	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢3	0.24	-	0.07	0.07	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		0.50	0.02	0.07	0.29	0.02	-	0.05	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.83	-	0.02	-	0.10	0.17	0.26	0.29	0.17	0.21	0.12	0.07	0.29	0.02	0.12	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎		5.83	0.02	0.62	1.05	0.57	0.62	0.43	0.26	0.21	0.33	0.07	0.31	0.50	0.10	0.74	-	-	-	-	-	
水痘		0.36	-	0.02	-	-	0.12	0.05	0.02	0.02	0.05	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病		6.67	0.07	1.17	2.55	1.55	0.33	0.36	0.19	0.07	0.07	0.07	0.07	0.12	-	0.05	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑		0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん		0.38	-	0.17	0.14	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ		1.19	-	0.12	0.45	0.26	0.07	0.14	0.05	0.02	0.05	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎		0.29	-	-	-	-	-	0.05	-	-	0.02	-	0.07	0.07	0.02	-	0.05	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎		年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎			0.60	-	-	0.10	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	0.10	0.10	-	0.10	-
細菌性髄膜炎(※2)		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
マイコプラズマ肺炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
クラミジア肺炎(※3)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第28週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成29年7月19日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	1	1	-	1	1	1
RSウイルス感染症	3	3	3	4	2	10
咽頭結膜熱	37	40	30	17	25	21
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	98	114	138	109	81	77
感染性胃腸炎	339	409	381	309	235	245
水痘	2	7	8	4	18	15
手足口病	175	172	169	188	271	280
伝染性紅斑	1	1	1	1	-	2
突発性発しん	22	20	21	24	29	16
百日咳	1	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	11	31	22	18	32	50
流行性耳下腺炎	11	9	11	9	6	12
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	4	8	5	8	5	6
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	705	815	789	692	705	735

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01
RSウイルス感染症	0.07	0.07	0.07	0.10	0.05	0.24
咽頭結膜熱	0.88	0.95	0.71	0.40	0.60	0.50
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.33	2.71	3.29	2.60	1.93	1.83
感染性胃腸炎	8.07	9.74	9.07	7.36	5.60	5.83
水痘	0.05	0.17	0.19	0.10	0.43	0.36
手足口病	4.17	4.10	4.02	4.48	6.45	6.67
伝染性紅斑	0.02	0.02	0.02	0.02	-	0.05
突発性発しん	0.52	0.48	0.50	0.57	0.69	0.38
百日咳	0.02	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	0.26	0.74	0.52	0.43	0.76	1.19
流行性耳下腺炎	0.26	0.21	0.26	0.21	0.14	0.29
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.40	0.80	0.50	0.80	0.50	0.60
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	17.08	20.00	19.17	17.08	17.16	17.95

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。